重要保管

本紙では、お買い求めいただいた製品についての仕様を記載しております。 ご覧いただいた後も大切に保管してください。

本製品をお買い求めのお客様へ

型名・型番について

このたびは本製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。

本製品は LL750/DS をベースに企画されたモデルです。

本製品に添付のマニュアル等では型名・型番を下記の通り読み替えてご覧ください。

	マニュアル等での表記	本 製 品
	LL750/DS6W	LL750/DS3EW
型名	LL750/DS6B	LL750/DS3EB
当	LL750/DS6R	LL750/DS3ER
	LL750/DS6C	LL750/DS3EC
	PC-LL750DS6W	PC-LL750DS3EW
型 番	PC-LL750DS6B	PC-LL750DS3EB
型番	PC-LL750DS6R	PC-LL750DS3ER
	PC-LL750DS6C	PC-LL750DS3EC

モデル構成表について

このパソコンのモデル構成表は次の通りです。

シリーズ名:LaVie L	表記の区分					
型名(型番)	BD/DVD/CD ドライブ 1	ワイヤレスLAN	FeliCa ポート	TV 機能	os	添付ソフト
LL750/DS3E (PC-LL750DS3E) 2	ブルーレイディスク ドライブモデル	高速11n対応ワイヤレス LAN(bgn) モデル	-	-	Windows 7 Home Premium モデル	Office Home & Business 2010 モデル

1:BD とはブルーレイディスクのことです。

2:本体の色によって の中に異なる英数字が入ります。

シリーズ名	カラー	型名(型番)
	シャインホワイト(スクラッチリペアあり)	LL750/DS3EW(PC-LL750DS3EW)
LaVie L	クリスタルブラック(スクラッチリペアあり)	LL750/DS3EB(PC-LL750DS3EB)
Lavie L	クリスタルレッド(スクラッチリペアあり)	LL750/DS3ER(PC-LL750DS3ER)
	クリスタルブラウン(スクラッチリペアあり)	LL750/DS3EC(PC-LL750DS3EC)

853-810924-564-A

WiMAX について

使用方法

WiMAX に関する準備・使用方法については、「ソフト&サポートナビゲーター」-「機能を知る」-「ネットワーク(有線・無線)」-「WiMAX 機能について」をご覧ください。

使用上のご注意

ワイヤレス LAN 機能とモバイル WiMAX 機能を同時に使用することはできません。

修理に関するご注意

- ・WiMAX 通信をすでにご利用の場合、あらかじめ WiMAX 機能をオフにしてから修理に出してください。 WiMAX 機能をオフにする方法については、「ソフト&サポートナビゲーター」- 「機能を知る」- 「ネット ワーク(有線・無線)」- 「WiMAX 機能を利用する準備」をご覧ください。
- ・修理で WiMAX 通信の動作確認をさせていただ〈際に、お客様のアカウントを使用して確認させていただ〈場合があります。
- ・複数の WiMAX 機器をご契約の場合、修理作業で通信動作を確認した際にお客様の通信利用に影響を与える可能性があります。

仕様一覧について

添付のマニュアル『準備と基本』 - 「仕様一覧」 - 「本体仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

	マニュアルでの記載	本 製 品
通信機能 WiMAX	(項目無し)	モバイル WiMAX 本体内蔵 60 (IEEE802.16e-2005 準拠)
本体色 / マウス色	・LL750/DS6Wの場合 クリスタルホワイト(スクラッチリペアあり) /ホワイト ・LL750/DS6Bの場合 クリスタルブラック(スクラッチリペアあり) /ブラック ・LL750/DS6Rの場合 クリスタルレッド(スクラッチリペアあり) /レッド ・LL750/DS6Cの場合 クリスタルプラウン(スクラッチリペアあり) /ブラック	・LL750/DS3EWの場合 シャインホワイト(スクラッチリペアあり) 61 / ホワイト ・LL750/DS3EBの場合 クリスタルブラック(スクラッチリペアあり) 61 / ブラック ・LL750/DS3ERの場合 クリスタルレッド(スクラッチリペアあり) 61 / レッド ・LL750/DS3ECの場合 クリスタルブラウン(スクラッチリペアあり) 61 / ブラック

- 60:モバイル WiMAX 機能を利用するには、WiMAX サービス事業者と契約する必要があります。契約方法や利用料金などについては、契約する WiMAX サービス事業者にお問い合わせください。サービスエリアについては、UQ コミュニケーションズ株式会社のホームページ でご確認ください。理論上の最大通信速度は、送信が 6Mbps、受信が 20Mbps ですが、実際のデータ転送速度を示すものではありません。ワイヤレス LAN 機能とモバイル WiMAX 機能を同時に使用することはできません。モバイル WiMAX 機能と、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ、インテル® My WiFi テクノロジー機能を同時に使用することはできません。
- 61:天面のみです。回復できないすり傷もありますので、取り扱いには十分ご注意の上お使い願います。また周囲の温度環境やすり傷の深さなどにより復元する時間は変化します。

ワイヤレス LAN 仕様一覧について

添付のマニュアル『準備と基本』 - 「仕様一覧」 - 「ワイヤレス LAN 仕様一覧」の項目は、次のように読み替えてご覧ください。

ワイヤレス LAN 仕様一覧

本機能は高速 11n 対応ワイヤレス LAN(bgn)モデルのみの機能です。

高速11n対応ワイヤレスLAN(bgn)モデル インテル® My WiFi テクノロジー対応 インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応

インテル® My WiFi テクノロジー 1およびインテル® ワイヤレス・ディスプレイ 2に対応しています。

- 1:インテル® My WiFi テクノロジーは最大8台のWiFi機器を同時に接続することができますが、すべてのWiFi機器に対して動作を保証するものではありません。動作環境と接続の可否をご確認願います。機器によっては複数台同時に使用できないものもあります。複数のデバイスを同時に接続して使用したり、インターネットや高負荷の機能(ワイヤレスTVデジタル/インテル® ワイヤレス・ディスプレイなど)を同時に使用すると通信速度の低下や各機能に影響を与える場合があります。接続する機器によっては別途ソフトウェアやドライバのインストール、および設定変更が必要になる場合があります。
 - アクセスポイントと接続している場合は、2.4GHz(1~13ch)のうち1つのチャンネルが使用可能です。アクセスポイントと接続していない場合は、2.4GHzの1~11chのうち1つのチャンネルが使用可能です。
 - インテル®My WiFi テクノロジーとLuiリモートスクリーンを同時に使用することはできません。
- 2:インテル® ワイヤレス・ディスプレイは、Ver 2.0(最大解像度:1920×1080(30fps)/ステレオ音声(5.1chなどのマルチチャンネル音声はステレオ音声として出力されます))に対応しています。 HDCPで保護された映像コンテンツやその他著作権保護された映像コンテンツをインテル® ワイヤレス・ディスプレイで接続したテレビや外部モニタに表示させることはできません。インテル® ワイヤレス・ディスプレイを使用するには、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応アダプターを別途購入する必要があります。

インテル® ワイヤレス・ディスプレイとワイヤレスTVデジタルやLuiリモートスクリーンを同時に使用することはできません。インテル® ワイヤレス・ディスプレイの映像、音声出力は、パソコンの画面、スピーカーで再生する場合に比べ1秒弱の遅延があるためマウスカーソルでの操作やキーボードによる文字入力・操作には不向きです。また、映像、音声の両方ともインテル® ワイヤレス・ディスプレイで出力する必要があります。

インテル ワイヤレス・ディスプレイで再生するコンテンツ (特に高画質1280x720p/30fps以上)によっては、パソコンの画面、スピーカーで再生する場合に比べ品質の低下(動画のカクツキや音飛び)する場合があります。

インテル® ワイヤレス・ディスプレイとパソコンのHDMI端子から同時に出力することはできません。

IEEE802.11b/a

項目	規格
準拠規格	IEEE802.11g、IEEE802.11b、ARIB STD-T66 3
通信モード	IEEE802.11g モード: 54/48/36/24/18/12/9/6 (Mbps モード) 1 IEEE802.11b モード: 11/5.5/2/1 (Mbps モード) 1
伝送方式	OFDM 方式 (54/48/36/24/18/12/9/6Mbps モード時) DS-SS 方式 (11/5.5/2/1Mbps モード時)
無線チャンネル	1~11ch (アクティブスキャン) 12、13ch (パッシブスキャン) 4
周波数帯域	2.4GHz 帯域 (2.4 ~ 2.4835GHz)
セキュリティ	WPA-PSK(TKIP/AES)、WPA2-PSK(AES) WEP(鍵長 64bit/128bit 2)

- 1: 各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、 周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に 影響する場合があります。
- 2: ユーザーが設定可能な鍵長は、それぞれ 40bit、104bit です。
- 3: ARIB(Association of Radio Industries and Businesses)の規定内容は、「ソフト&サポートナビゲーター」-「機能を知る」-「ネットワーク(有線・無線)」-「ワイヤレスLAN使用上の注意」をご覧ください。
- 4: パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

IEEE802.11n

項目	規格
準拠規格	IEEE802.11n 、ARIB STD-T66 2
通信モード (送信時)	20MHz 時:65/58.5/52/39/26/19.5/13/6.5 (Mbps モード) 20MHz、Short GI 有効時:72.22/65/57.78/43.33/28.89/21.67/14.44/7.22(Mbps モード) 40MHz 時:135/121.5/108/81/54/40.5/27/13.5 (Mbps モード) 40MHz、Short GI 有効時:150/135/120/90/60/45/30/15 (Mbps モード)
通信モード (受信時)	20MHz 時:130/117/104/78/52/39/26/13 (Mbps モード) 20MHz、Short GI 有効時:144.44/130/115.56/86.67/57.78/43.33/28.89/14.44 (Mbps モード) 40MHz 時:270/243/216/162/108/81/54/27 (Mbps モード) 40MHz、Short GI 有効時:300/270/240/180/120/90/60/30 (Mbps モード)
伝送方式	OFDM 方式、MIMO 方式
無線チャンネル	1~11ch (アクティブスキャン) 12、13ch (パッシブスキャン) 3
周波数帯域	2.4GHz 帯域 (2.4 ~ 2.4835GHz)
セキュリティ	WPA-PSK(AES), WPA2-PSK(AES)

- 1: 各規格による理論的な通信速度をもとにした通信モード表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、 周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に 影響する場合があります。
- 2: ARIB(Association of Radio Industries and Businesses)の規定内容は、「ソフト&サポートナビゲーター」-「機能を知る」-「ネットワーク(有線・無線)」-「ワイヤレスLAN使用上の注意」をご覧ください。
- 3: パッシブスキャンのチャンネルは接続に時間がかかる場合があります。

モバイル WiMAX 仕様一覧について

次の項目を追加してご覧ください。

モバイル WiMAX 仕様一覧 IEEE802.16e-2005

項目	規格
準拠規格	IEEE802.16e-2005, ARIB STD-T94
通信速度 (送信時)	6Mbps
通信速度 (受信時)	20Mbps
伝送方式	OFDMA 方式、MIMO 方式
周波数帯域	2.5GHz 帯域 (2.595~2.625GHz)

: 規格における理論的な通信速度をもとにした通信速度表記であり、実効速度とは異なります。接続対象機器、電波環境、周囲の障害物、設置環境、使用状況、ご使用の OS、アプリケーション、ソフトウェアなどによっても、通信速度、通信距離に影響する場合があります。

液晶ディスプレイについて

(液晶ディスプレイが搭載、または添付されているモデルのみ)

画面の一部にドット抜け ¹(ごくわずかな黒い点や、常時点灯する赤、青、緑の点)や、見る角度によっては、色むらや明るさのむらが見えることがあります。これらは、液晶ディスプレイの特性によるものであり、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。

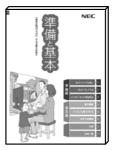
1: 社団法人 電子情報技術産業協会(JEITA)のガイドラインに従い、ドット抜けの割合を添付マニュアルにあります「仕様一覧」に記載しております。ガイドラインの詳細については、以下の WEB サイトをご覧ください。 「パソコン用液晶ディスプレイのドット抜けに関する定量的表記ガイドライン」

http://it.jeita.or.jp/perinfo/committee/pc/0503dot/index.html

パソコンに電源を入れるときのご注意

パソコンのセットアップ中は電源を切らない

初めてパソコンに電源を入れたときにはじまる<u>パソコン</u>のセットアップ中は、決して電源を切らないでください(再セットアップも同様です)。セットアップは必ず添付のマニュアルをご覧の上、記載通りに実施してください。操作方法を誤ると、正常にセットアップが完了しないだけでなく、故障につながることがあります。





お使いのパソコンにより、どちらかのマニュアルが添付されています。また、表紙デザインは多少異なることがあります。

パソコンの状態が安定してから操作する

電源を入れたり、再起動した直後は、デスクトップ画面表示後も、**内蔵ドライブアクセスランプが点滅しなくなるまで何もせずお待ちください**2。

パソコンの状態が安定するまでには1分~2分程度かかります。

2: 内蔵ドライブアクセスランプ点滅中は Windows が起動中です。無理に電源を切ったり、ソフトを起動したりすると、動作が不安定になったり、処理の重複で予期せぬエラーがでることがあります。

電源を切るときはマニュアルをご覧の上、「スタート」メニューから切ってください。

再セットアップディスクの作成について

ご購入時の状態に戻すなど、もしもの場合に備え、ご購入後なるべく早く再セットアップディスクを作成 することをお勧めします(作成には市販の DVD-R などのメディア、さらにモデルによっては別売の DVD スーパーマルチドライブ(PC-AC-DU006C)が必要です)。 再セットアップディスクは販売もしています。



再セットアップの詳細については、マニュアル<u>「トラブルの予防と解決」</u>または<u>「ユーザーズマニュア</u> ル」の再セットアップに関する項目をご覧ください(マニュアルはお使いのパソコンにより異なります)。